

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和 3 年 3 月 24 日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 東京都千代田区神田錦町二丁目11番地	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 安田不動産株式会社 取締役副社長 土井 一晃 電話 03-5259-0511

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第36条第1項 ☐ 第36条第3項 ☐ 第39条第1項 ☐ 第39条第2項において準用する同条例第36条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		令和 3 年 4 月 15 日		
工事完了予定年月日		令和 5 年 5 月 30 日		
建築物 の概要	名 称	元京都市立植柳小学校跡地活用計画		
	所 在 地	京都府京都市下京区西洞院通花屋町下る西洞院町466番、東中筋通花屋町下る柳町330		
	構 造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	階 数	地 上 4 階 地 下 2 階
	敷 地 面 積	4,701.76 平方メートル	高 さ	14.95メートル
	建 築 面 積	3,718.54 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	17,368.54平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅		
		ホ テ ル 等	16,304.04 平方メートル	
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等	1,064.50 平方メートル	
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		A 1.5		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
☒ 外壁，屋根又は床の断熱	断熱性能の高い外皮材料を使用 屋根：金属板横葺、外壁：コンクリート ノンフロン断熱材の採用
☒ 窓の断熱又は日射の遮蔽	軒庇による外壁構成 窓面にルーバーを設置
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	高効率な設備機器の採用によるCO2の削減 (高効率な水冷ヒートポンプエアコン)
☒ 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電設備
☐ 環境への負荷が少ない材料の利用	
☒ 地域産木材の利用	外部ルーバーに地域産木材の採用
☐ 節水型設備の設置	
☐ 雨水，雑排水等の利用	
☐ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☐ 緑化の実施	
☐ その他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

- 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。